

平成 25 年度活動助成 活動実績報告書 (WEB 掲載用)

◆便宜用紙 (A 4) による自由様式で作成頂いても構いません。

団体名	のびのびの木
活動テーマ	アレルギーをもつ子どもと家族のための防災キャンプ (アレルギーっ子の防災キャンプ)



食物アレルギーを始め、喘息やアトピーなどの疾患をもつ患者にとって、災害時の生活環境の悪化や医薬品の不足などは症状悪化に繋がる危険因子です。2011 年の東日本大震災では、物資が届いても食べられる食品が無い、衛生状況の悪化やお風呂に入れない事によるアトピー性皮膚炎の悪化、医薬品の紛失や建物倒壊や避難所でのホコリなどによる喘息の悪化などが報道されました。アレルギーっ子の為の物資が届けられたとしても必要な人の所に届かず困った、被災したアレルギーをもつ家族が症状悪化を懸念して避難所に近づけず孤立していた事などが問題になりました。

我が宇治市でも、2 年前に豪雨による被害を経験しましたが、会員のみの方の安否確認にとどまり、それ以上の情報を得る事や発信する事は出来ませんでした。災害はいつ起こるか予測できず日頃からの意識付けや体制作りの大切さを知りました。

今回は、普段の定例会に参加している母親だけではなく、家族ぐるみで自主防災について考えたい、地域で協力し合える仲間を作りたい、アレルギー特有の防災について学び、どのように備えておくべきかを皆で考えたいとアレルギーっ子の防災キャンプを開催しました。集まった子どもと家族が、その場にある食材のどれが食べられるかを確認し、全員が食べられる食材だけを選び出し、その材料だけで出来る炊き出しのメニューを作成、実際の調理、試食を子どもから大人まで全員で取り組みました。普段、定例会に参加することの出来ない父親や子どもの参加もあり、それぞれの立場から防災について学び合えました。また、一緒に調理をすることで家族同士の距離が近づき協力し合える仲間づくりが出来ました。子ども達は、自分が食べられるメニューを作成し、一緒に同じものを食べる経験や子ども同士の交流でき貴重な時間になりました。

